

鶴見区



| DATA (平成25年4月1日) | | | |
|------------------|-----------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和2年10月1日 | 【区の人口】 | 277,578人 |
| 【区の世帯数】 | 128,051 | 【面積】 | 32.38km ² |
| 【区の花】 | サルビア | 【区の木】 | サルスベリ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策を地域や家庭で推進していただくため、出張エコ教室を年2回開催しました。また、地域の各種イベントにて、リユース食器の試用や緑のカーテンの種の配布等を行い、地球温暖化対策に係るPRを行いました。

「つるみ・キッズエコフェスタ2012」を夏休み中に2日間開催し、約2,000人の親子連れで賑わいました。



「つるみ・キッズエコフェスタ2012」の様子

京浜の森づくり事業

京浜地区(鶴見区、神奈川区の臨海部)において、事業者・市民との協働により、企業の緑地や公共の緑・水辺での緑の創造・拡充に取り組みました。

また、末広町の横浜サイエンスフロンティア地区では、フラワーロード事業として区が整備した道路の植栽帯について、草刈等の日常管理を地元企業に担っていただきました。(P51に関連記事を掲載しています)



末広水際線プロムナード育樹のつどいの様子

3 R 夢 出前教室

ごみの減量・リサイクルの意識を高め、地球温暖化問題について学ぶ出前講座を、小学校(2校)で実施しました。



出前教室の様子(区内小学校)

3 R 夢 土づくり講習会

生ごみの減量化・資源化を目的とした取組から、地域ボランティアの協力を得て、土壌混合法による土づくり講習会を毎月2回実施しました。



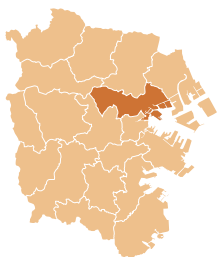
土づくり講習会の様子(鶴見区役所)

鶴見クリーンキャンペーン2012

区内の企業・団体等に年2回春と秋に清掃活動と呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布や、ごみの収集などの活動支援を実施しました。



鶴見クリーンキャンペーンの様子(鶴見区内)



神奈川区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|-----------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和2年10月1日 | 【区の人口】 | 233,392人 |
| 【区の世帯数】 | 115,072 | 【面積】 | 23.59km ² |
| 【区の花】 | チューリップ | 【区の木】 | コブシ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

かながわエコスクラム事業

神奈川区では、区民・事業者・区役所の三者の協働(=スクラム)で、地球温暖化対策の取組を進めています。

・エコ活啓発事業

地球温暖化に関する講座や、エコ・クッキング教室を開催しました。

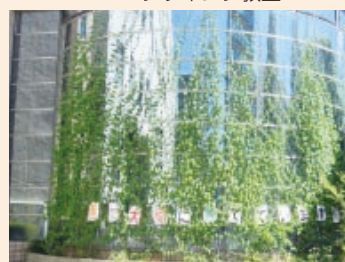
・緑化推進事業

区内の公共公益施設でゴーヤ、アサガオの「緑のカーテン」を実施し、地域への普及啓発として9月に「緑のカーテン写真コンテスト」を開催しました。区役所で収穫したゴーヤは、食堂や地域と協働で開催する料理教室の食材として活用しました。

また、区内の障害者地域作業所や区内農家、ヘルスマイト(食生活等改善推進員)等と協力して区役所で地場野菜の販売を行い、地産地消を推進しました。(平成24年5月~7月、10月~12月)



エコ・クッキング教室



神奈川区役所の緑のカーテン

環境にやさしいイベントの実施

かながわ湊フェスタ(4月)、神奈川区民まつり(10月)において、主催者の協力によりリユース食器を使用し、ごみ量を大幅に削減しました。区民まつりでは実行委員会による1tのカーボンオフセットを実施し、CO₂を削減しました。



区民まつりでリユース食器を使用

神奈川地区センター LED 照明交換事業

神奈川地区センターの照明の一部(約300灯)をLED照明に交換しました。

横浜FCとの協働事業

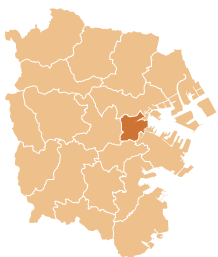
神奈川区はニッパツ三ツ沢球技場をホームスタジアムとする横浜FCとエコパートナー協定を結んでいます。

6月に「横浜FCかながわ区民DAY」を開催し、区内産野菜を使った「神奈川区コラボメニュー」販売などを行いました。また、7月は「エコパートナーDAY」に出展し、間伐材でキーホルダーをつくるエコ・ワークショップを行いました。

両日とも、入場者数に応じたカーボンオフセット(試合に勝ったらオフセット2倍)を実施しています。(当日入場者数とCO₂オフセット量 区民DAY:5,509人、11,018kg相当、エコパートナーDAY:9,687人、19,374kg相当)



横浜FCかながわ区民DAY(三ツ沢球技場)



西区 西

DATA (平成 25 年 4 月 1 日)

| | | | |
|-------------|-----------------|-----------|---------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和 19 年 4 月 1 日 | 【区 の 人 口】 | 96,839 人 |
| 【区 の 世 帯 数】 | 50,579 | 【 面 積】 | 6.98km ² |
| 【区 の 花】 | スイセン | 【区 の 木】 | モクセイ |

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です。

西区打ち水大作戦

区内小中学校、西区役所、西地区センター・西公会堂、藤棚地区センターの公共施設等での実施のほか、横浜駅周辺において、事業者の皆様や保育園児とともに打ち水を行いました(7月~8月)。

また、地域や企業が自主的に打ち水に取り組みやすいよう、ひしゃく等の物品を貸し出すなど支援を行いました。



西区役所前での打ち水

脱温暖化行動の普及啓発

環境への理解を深めるきっかけとして、スマートハウス「観環居」の見学会、親子で参加する「環境エネルギー館」の見学会、「エコドライブ講習会」を開催しました。また、環境のことを考えながら、「買い物」、「料理」、「片付け」をすることを学び、毎日の生活に役立ててもらおうよう、「エコ・クッキング講座」を開催しました。

さらに、企業や商店とタイアップしたリデュースキャンペーンで、エコバックの活用を呼びかけるなど、幅広い区民に対する啓発活動に取り組みました。



スマートハウスの見学会

環境学習の実施

子どものうちから環境に対する関心を高めてもらうため、保育園や小中学校と協力して、「こどもエコ劇場」、「西区もったいない探偵団」、「小・中学校出前講座」、「環境パフォーマーによる中学校環境講座」など、それぞれの世代にあった教材を活用した環境学習を行いました。



こどもエコ劇場

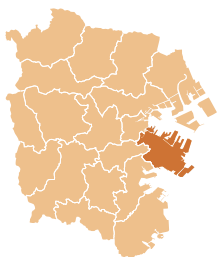
緑化の推進・普及啓発

区民が緑のカーテンづくりに取り組みやすいよう、緑のカーテン栽培講習会を開催しました(5月)。受講者にはゴーヤの苗を配布し、家庭で緑のカーテンを育てていただきました。

また、区役所をはじめとした公共施設で緑のカーテンを育成したほか、まちかど花壇や公園で、区民との協働による花植えにも取り組みました。



緑のカーテン栽培講習会



中区



DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|-----------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和2年10月1日 | 【区の人口】 | 146,955人 |
| 【区の世帯数】 | 76,719 | 【面積】 | 20.81km ² |
| 【区の花】 | チューリップ | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

中区地球温暖化対策発表会

中区の小中学校、事業者の方々が取り組んでいる地球温暖化対策の取組の発表会を開催しました。(2月20日)

- 小学校の部 横浜市立山元小学校
- 中学校の部 横浜市立富士見中学校
- 事業者の部 イオン本牧店



富士見中学校の取組発表

「緑のカーテン」の推進

建物への日差しを遮り葉から出る水蒸気で涼しい風を室内に呼び込み、冷房の使用を抑制する効果がある緑のカーテンを中区役所正面に設置しました。

また、区内の小中学校・保育園にゴーヤー苗等を配布し、緑のカーテン育成を推進しました。

(保育園：2園、小学校：8校、中学校：5校)



中区役所の緑のカーテン

分別ごみ箱の貸与

地域や学校で開催される各種イベント会場で分別を促進するため、分別ごみ箱の無料貸出しを実施しました。

(5イベント)



イベント会場のエコステーション

中区クリーンアップ DAY 2012

平成19年度から行っている清掃活動を、スタート地点の桜木町駅からゴール地点の山下公園までの22コースで5月26日に実施しました。市民・事業者・ボランティア団体・行政を合わせて約450名が参加しました。



ゴールの山下公園に集まった参加者

中区3R夢推進大会

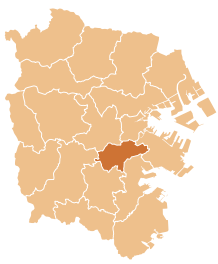
中区の3R夢行動の推進や、まちの美化運動に功績のあった方々に中区長から感謝状を贈呈するとともに、団体の部で感謝状の贈呈を受けた横浜市立港中学校の吹奏楽部の皆さんによる演奏を行いました。

また、3月10日の「横浜三塔の日」を記念し、三塔を巡るクリーンアップを開催し、多くの皆さまに参加いただきました。

(個人・団体の表彰：12名、13団体)



感謝状の贈呈式



南区



DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和18年12月1日 | 【区の人口】 | 194,478人 |
| 【区の世帯数】 | 93,283 | 【面積】 | 12.63km ² |
| 【区の花】 | サクラ | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

緑のカーテン事業

家庭の緑化支援として、栽培テキスト及びパンフレットの配付、栽培方法に関するDVDの貸出、出張栽培講座(21件266人)を行いました。

学校・施設の緑化支援として、栽培物品の提供(63施設)を行いました。

また、リサイクルの精神を取り入れ、庁舎で栽培したゴーヤーの種とりや土壌混合法を実践しました。



出張栽培講座

クラピア・芝生緑化事業

緑化環境を整え、ヒートアイランド現象を緩和し、温暖化対策にもつながる、クラピア[※]緑化(2小学校で53m²)と芝生緑化(2小学校で430m²)を実施しました。

※多年生植物イワダレソウを品種改良したものです。春から秋にかけて小さな花が咲きます。



校庭の芝生緑化

温暖化対策に関する普及啓発事業

環境映画上映会や南まつりにて温暖化対策普及啓発(720人)を実施しました。

次世代を担う子どもへの普及啓発を行うため、地球温暖化問題に関する環境学習出前事業(3回)を小学校で実施しました。



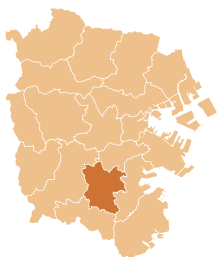
南まつり

3R夢プランの推進 (環境出前教室・各種啓発活動の実施)

多くの区民の皆様へ、ごみの発生抑制や分別・リサイクル行動を実行していただくため、区内商店街・スーパーと連携したキャンペーンを18回実施しました。また、小学校・保育園・幼稚園等での環境学習、地域に出向いた出前講座を91回実施しました。



出前講座の実施



港南区



DATA (平成 25 年 4 月 1 日)

| | | | |
|---------|--------------------|--------|-----------|
| 【設置年月日】 | 昭和 44 年 10 月 1 日 | 【区の人口】 | 218,214 人 |
| 【区の世帯数】 | 90,266 | 【面積】 | 19.86 ㎓ |
| 【区の花】 | ヒマワリ、アジサイ、 キキョウ | 【区の鳥】 | シジュウカラ |
| | | 【区の木】 | クロガネモチ |

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です。

地球温暖化対策の推進

・港南土木事務所へのLED照明の導入

多くの区民が利用する港南土木事務所に設置されている蛍光灯の一部をエネルギー効率と耐久性に優れた蛍光灯型LED照明に交換しました。交換した照明が一目でわかるようタグも付けています。

これにより、電気使用量が削減され、環境負荷及びコストの低減を図ることができました。



LED 照明に交換した土木事務所

・市立保育園への雨水貯留タンクの設置

11月に区内の市立保育園3園に雨水を貯める雨水貯留タンクを設置しました。

緑化の取組

保育園 (23園)、小学校 (14校)、中学校 (5校) 等で、夏に日当たりの良い窓をつる性植物 (ゴーヤ等) で覆い、冷房の使用を抑えるための「緑のカーテン」を実施しました。*

また、公園愛護会花き園芸部の方を講師とした区民向け「ゴーヤの上手な育て方講座」を初開催し、45名の区民の方にご参加いただき、各家庭での取組を推進しました。

※公園愛護会花き園芸部が育苗したゴーヤの苗を各園、各校に配布



公園愛護会の方に講師をしていただいた「ゴーヤの育て方講座」

エコ・クッキング教室を開催

エコ・クッキング教室「港南区産の野菜でエコ・クッキング」を開催し、区内農家さんやJA横浜港南支店、東京ガスエコモ(株)のご協力により、区内の農業専用地区で見学・収穫体験と、収穫した区産野菜を使用したエコ料理を体験しました。



港南区産の野菜でエコ・クッキング

3 R 夢プラン推進とごみの分別普及啓発活動

ごみと資源物の分別の大切さを理解していただくため、自治会町内会で3R夢プランの説明会 (年17回)、小学校や保育園で出前教室 (年40回) を実施しました。

また、遊びを取り入れて分別への理解を深めていただけるよう、地域のイベントで分別ゲームなどの啓発活動を行いました。(年15回)



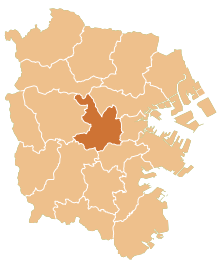
3 R 夢プラン普及啓発活動

河川のクリーンアップ

地域主体で川の清掃を行い、子どもたちも含め地域住民が地元の川を綺麗にする意識をもって、自然の大切さを学ぶ良い機会になっています。(3河川で4団体が実施)



河川のクリーンアップ



保土ヶ谷区

| DATA (平成25年4月1日) | | | |
|------------------|-----------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和2年10月1日 | 【区の人口】 | 203,806人 |
| 【区の世帯数】 | 90,329 | 【面積】 | 21.81km ² |
| 【区の花】 | スマレ | 【区の木】 | シイノキ、ハナモモ |
| 【区の鳥】 | カルガモ | | (平成19年度制定) |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

「ヨコハマ3R夢」プランの推進

ごみの分別とリサイクルだけでなく、ごみそのものを減らすリデュース(発生抑制)について、地域や資源循環局等と連携を図り、積極的に取り組みました。

例えば、区内の商業施設でレジ袋・紙袋・包装紙等の容器包装の減量・リサイクルの推進を目的とした、店頭啓発を実施しました。また、体験型の講習会として、小学校等での環境教室や生ごみ堆肥化講習会を実施しました。



小学校における環境教室

ほどがやエコ活。推進事業の展開

区役所をはじめ公共施設や、講座を通し一般家庭で緑のカーテンづくりに取り組みました。公共施設ではサーモカメラによる効果測定を行い、緑のカーテンによる温度低減効果を確認しました。また、採集した種は、次年度の啓発事業に活用しました。

区民まつりなどで、区オリジナル環境家計簿等を利用し、脱温暖化行動のPR活動を行い、広く区民へ家庭での取り組み参加を呼びかけました。

また、企業の協力を得て、環境教育施設見学ツアーや、エコな調理方法を学ぶ料理教室などの環境講座を開催しました。



環境教育施設見学ツアー

花と緑のあふれるまちづくりの推進

「花の街ほどがや」のシンボルイベント「ほどがや花フェスタ2012」を5月19日に開催しました。

また、保土ヶ谷区内の小・中学生を対象に、「地域美化、花いっぱい、緑化、河川浄化等地域環境美化の推進」をテーマとする「清潔できれいな街ほどがや」ポスター展を実施するなど、「花の街ほどがや」の推進を図りました。



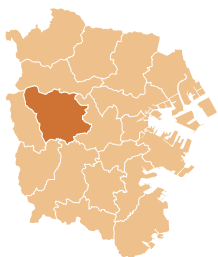
ほどがや花フェスタ2012

ほどがや☆元気村

保土ヶ谷区に残る唯一の水田という貴重な地域資源を活用した区民の交流の場「ほどがや☆元気村」において、区民の企画・運営による子どもたち向けの1年間の農体験講座を実施しました。(平成21年4月開村)



子どもたちが稲刈りをする様子



旭区

| DATA (平成25年4月1日) | | | |
|------------------|------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和44年10月1日 | 【区の人口】 | 249,212人 |
| 【区の世帯数】 | 102,159 | 【面積】 | 32.78km ² |
| 【区の花】 | アサガオ | 【区の木】 | ドウダンツツジ |
| 【区昆虫】 | ホタル | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

ホタルの舞う里づくり・帷子川自然科学教室

旭区の昆虫であるホタルの舞う里づくりを目指して、小学校や地域でホタルの飼育や放流を行うとともに、環境整備に取り組んでいます。

また、子ども達が区の流れる帷子川に対して愛着を深め、ふるさとの環境に対して関心を持つきっかけとなるように、NPO法人こども自然公園どろんこクラブや公益社団法人保土ヶ谷法人会旭支部連合会と協働して、帷子川自然科学教室を小学校4校で開催しました。さらに、4校が学習した内容を共有する為に、帷子川環境学習交流会を初めて実施しました。



帷子川環境学習交流会

地球温暖化対策・ヒートアイランド緩和に向けた啓発活動

ゴーヤなどつる性の植物を育てて、夏の暑さや日差しを遮る緑のカーテンづくり、公募による374世帯の区民の皆様、小中学校・保育園等47か所、区役所が取り組みました。取組に先立ち、緑のカーテンを上手に育てていただくため「緑のカーテン栽培講座」を開催しました。

また、小学校や地域に出向いて、身近に取り組める省エネをテーマにした出前講座(全12回、参加者約1,500人)を実施しました。さらに、小学生らが出前講座で学んだ内容をもとに制作した絵や作文などの作品を区役所で展示することにより、身近な環境行動「エコ活」を呼びかけました。



緑のカーテンづくり

資源の有効活用方法の紹介

毎月第2・4金曜日に区役所1階情報発信コーナーで土壌混合法の実演を行いました。土壌混合法とは、生ごみと土を混ぜ合わせ、土の中の微生物の力を借りて生ごみを分解し、土を栄養豊富なものに変える方法で、生ごみのリサイクルにつながります。これとは別に、区民まつりや地区センター、小学校等でも実演を行いました。(全28回実施)



土壌混合法の実演

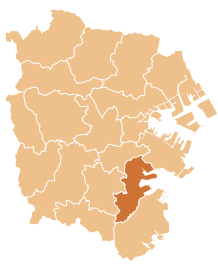
省エネルギー化への取組

自治会・町内会が維持管理を行っている蛍光灯タイプの防犯灯を、エネルギー効率と耐久性に優れたLEDタイプの防犯灯に変更するために必要な経費の一部を補助(62灯)しました。

また、前年度の柏保育園に引き続き、ひかりが丘、中尾、若葉台保育園に、太陽熱給湯システム(太陽熱によって温水を作り、給湯に利用することで省エネルギーを図るシステム)を導入し、省エネルギー化、CO₂の削減を図りました。



太陽熱給湯システム設置



磯子区

| DATA (平成24年4月1日) | | | |
|------------------|-----------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和2年10月1日 | 【区の人口】 | 162,075人 |
| 【区の世帯数】 | 71,292 | 【面積】 | 19.02km ² |
| 【区の花】 | コスモス | 【区の木】 | ウメ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

「ヨコハマ3R夢!プラン」推進の取組

- 区民ボランティア「磯子区3R応援隊」との協働による取組**
 ごみと資源物の分別や、ごみの発生抑制(リデュース)を推進するため、自治会町内会の説明会、地域のイベントでの分別ゲームやマイボトルスポットの設置等により啓発活動を行いました。(年41回)
 また、保育園や幼稚園に出張し、3Rに関する「紙芝居」、「寸劇」や「分別釣堀ゲーム」を行いました。(年15回)
- 環境月間イベントの開催**
 区民ボランティア「磯子区環境を考える会」と協働し、「環境パネル展」を開催しました。環境問題や、湾岸企業の環境に関する取組を紹介しました。(6月2日～8日、925人)
 また、(株)東芝生産技術センターと協力し、「環境映画会」で「カーズ2」の上映会を行いました。(6月23日、95人)
- 「親子で施設見学会」の開催**
 地球環境を取り巻く問題や、環境へ配慮した行動への理解を深めていただくため、「環境エネルギー館」と「東芝科学館」への施設へ見学を行いました。(8月1日、17組45名)



環境教室での分別釣堀ゲーム



環境パネル展



環境映画会

地域主体の脱温暖化・環境行動の取組

- いそご打ち水応援プロジェクト**
 打ち水の普及のため、区内の団体に打ち水セット(桶、ひしゃく、温度計)の貸出しを行いました。また、職員による「浴衣で打ち水応援隊」を組織し、希望する団体の打ち水を支援しました。
- いそごこどもエコフェスタ2012の開催**
 「来て見て触れてエコを楽しもう!」をテーマに、楽しみながらエコを学べる「いそごこどもエコフェスタ2012」を開催しました。
 区内の環境団体やNPO、環境活動を行う企業等が一同に集まり、ステージイベントやパネル展、工作教室や体験ブースを通して環境への意識を共有しました(12月、参加者1,800人)。
- 緑のカーテンの設置、コンテストの開催**
 小中学校、市立保育園等、公共施設51施設で緑のカーテンを育成しました。また、家庭・事業所・教育機関を対象にグリーンカーテンコンテストを実施し、出来栄えが優秀な方々を表彰しました。(応募計56件)
- 雨水貯留タンクの設置**
 打ち水や植物への水やりなど雨水の有効活用を推進するため、保育園と小学校の計10か所に雨水貯留タンクを設置しました。



打ち水応援隊



エコフェスタ①「イベントスペース」



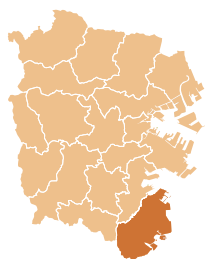
エコフェスタ②「体験ブースも大盛況」



表彰された緑のカーテン



雨水タンク設置状況



金沢区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和23年5月15日 | 【区の人口】 | 205,328人 |
| 【区の世帯数】 | 87,096 | 【面積】 | 30.68km ² |
| 【区の花】 | ボタン | 【区の木】 | ヤマザクラ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

公園愛護会 緑の環境リーダーの活動支援

区内では、公園愛護会の情報共有と活動を図るため、区民からなる「緑の環境リーダー会」を結成し、その活動を包括的に支援しています。平成24年度は、種から育てた12,400株の花苗を各公園の花壇に植えました。



緑の環境リーダーが育てた花苗

平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施

地域との協働で平潟湾のかけがえのない自然を保存するため、平潟湾の海上や湾岸の清掃活動を行いました(11月24日実施、112人参加)。



平潟湾クリーンアップ

「マイバッグ」・「マイボトル」等の普及・啓発

区内の大型店舗で「マイバッグ」によりレジ袋の使用削減を推進するイベントを行い、リデュースに対する意識を高めました(6月16日実施)。



マイバックキャンペーン

区民まつりでの啓発

金沢まつりいきいきフェスタでは、生物多様性おりがみと環境クイズを実施しました。来場者に、生物多様性について楽しみながら学んでもらうことができました(10月20日実施、200人参加)。



金沢まつりいきいきフェスタ

雨水貯留タンクの設置

金沢区内の市立小学校5校に「雨水貯留タンク」を設置し、雨水の再利用と水の節約に対する環境教育を行いました。



雨水貯留タンク

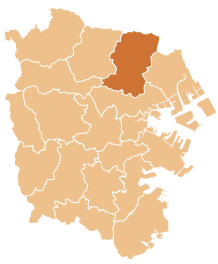
実感して見隊 エコ探検ツアー in 金沢 の開催

地域、家庭、学校で環境やエコを考え、実践できる人材の育成を目的として、金沢区内にある環境関連施設(金沢動物園、三菱重工業(株)横浜製作所金沢工場、東洋電機製造(株)横浜製作所)の見学会を実施しました(8月9日実施、30人参加)。



エコ探検ツアー

横浜グリーンバレー構想については、P34をご覧ください。



港北区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|-----------|--------|----------|
| 【設置年月日】 | 昭和14年4月1日 | 【区の人口】 | 334,040人 |
| 【区の世帯数】 | 157,400 | 【面積】 | 31.37㎢ |
| 【区の花】 | ウメ | 【区の木】 | ハナミズキ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

港北 水と緑の学校

鶴見川を活用した環境学習講座を平成16年度から実施しています。講座は小学生を中心に、鶴見川での魚とりや生きもの観察、水質調査、自然観察などを行っています。

小学校16校での環境学習講座(全16回)、親子を対象とした地域交流会(1回)、区内大型商業施設での展示会(1回)を実施し、延べ1,555名が参加しました。



港北水と緑の学校 環境学習講座

直売所の実施の支援

高田地域ケアプラザでの地元野菜の直売所の実施を支援しました(全6回)。



直売所(高田地域ケアプラザ)

環境学習推進事業

環境問題について関心を持ち、地球温暖化問題について考えてもらうきっかけを提供するため、区内中学校1校で省エネルギーに関する環境学習講座を実施しました。

また、金環日食に向けた「モバイルプラネタリウム」や「観察講習会」などを実施しました。



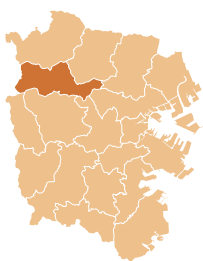
省エネに関する環境学習講座

3R行動の推進【ヨコハマ3R夢プラン】

ごみの発生抑制を中心に、生ごみの水切り、せん定枝の乾燥、手つかずで廃棄されている食品の削減などを普及させるため、区内大型商業施設での店頭啓発(3店舗)を行いました。



店頭啓発の様子(イオン新吉田店)



緑区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和44年10月1日 | 【区の人口】 | 178,190人 |
| 【区の世帯数】 | 72,355 | 【面積】 | 25.42km ² |
| 【区の花】 | シラン | 【区の木】 | カエデ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

エコ講座・エコイベントの実施

市民団体や企業と連携したエコ講座(3回)や、節電の呼びかけを目的としたエコイベントを実施しました。

環境家計簿の取組

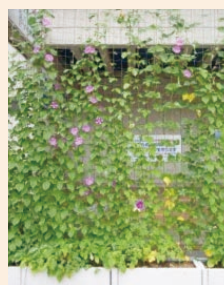
連合自治会を通じ、区内約1,100世帯を対象として環境家計簿に取り組みました。

緑のカーテンの設置

ヒートアイランド対策と、来庁される区民の皆様へのPRを目的として、ゴーヤ、フウセンカズラ、アサガオの緑のカーテンを設置し、成長の様子をホームページで公開しました。



エコイベント



緑のカーテン

店舗における啓発の実施

スーパーマーケット等と連携して、不要なレジ袋等の容器包装削減など、3R行動を啓発するキャンペーンを4回実施しました。



店舗での啓発

ヨコハマ3R夢プラン出前講座の実施

保育園・幼稚園、小中学校等と連携し、キャラクターを利用した人形劇など、年齢に合わせた環境教室を16回実施しました。



ヨコハマ3R夢プラン出前講座

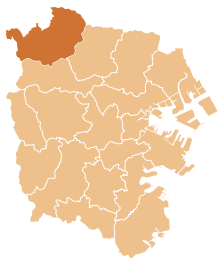
地産地消の推進

JA横浜と共催で、緑区庁舎で、地元農家による地場野菜の直売会を6回実施しました。

また、直売会などで「とれたてみどり緑区直売所マップ」を配布しました。



地場野菜の直売会



青葉区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|-----------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 平成6年11月6日 | 【区の人口】 | 306,721人 |
| 【区の世帯数】 | 122,988 | 【面積】 | 35.06km ² |
| 【区の花】 | ナシ | 【区の木】 | ヤマザクラ |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

区民とともに進める脱温暖化行動の推進

環境に関する講座「クールアース講座」を8回開催しました。

家庭での電気使用量やCO₂排出量を自動で把握する「省エネナビ」機器を公募した区民モニター8世帯に貸し出し、脱温暖化行動を促進しました。

区役所、区民利用施設、小学校、中学校、幼稚園及び保育園の73団体で「緑のカーテン」を育成しました。



「丘のエコハマ」省エネ大作戦事業
青葉区庁舎の緑のカーテン

緑のうるおい空間づくり

・青葉みらい農くらぶ

地元農家とサツマイモづくりを体験する体験交流会、地元農家が野菜づくりを教える講座、青葉区の地場産野菜を使った料理教室等を開催しました。



体験交流会・サツマイモづくり

スリム 3R夢 推進事業

ごみの分別や減量のため、地域での説明会や小学校・保育園における3R夢出前教室を開催するとともに、区役所1階区民ホールでは、分別相談窓口を常設しました。また、区内スーパーマーケットと連携を図り、マイバッグやマイボトルの使用を呼びかけるリデュースキャンペーンを年間通して実施しました。

生ごみの水切りの推進を図るため、全市に先駆け区内2地区に242世帯(集合住宅130世帯/戸建住宅112世帯)のモデル地区を設け、水切りの実施前と実施後のごみ重量を比較しました。この結果、全体で約300kg(7.3%/一人1日あたり36g)の削減効果があり、その後、全市へ取組が拡大しました。青葉区においても更に約900世帯への戸別啓発を行いました。

生ごみを活用した「生ごみたい肥化講習会」を24年度も開催し、EM菌を活用した講習会を年4回(約100名参加)、土壌混合法による講習会を年2回(約60名参加)実施した他、親子の3R施設見学会を7月に実施し20組40名が参加しました。

このようにごみの減量化、分別・リサイクル、3Rの推進のため、各種イベントや啓発活動を積極的に行い、一人1日あたりの燃やすごみの排出量は目標より2グラム少ない413グラムとなりました。これを年間の燃やすごみの量にすると1,419トン削減したこととなります。

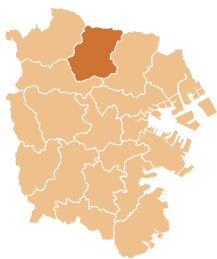
“きれいな街青葉”を目指すため、放置自動車・不法投棄対策会議を毎月開催し、関係機関と連携を密に図り早期発見・早期撤去に取り組みました。また、ポイ捨て禁止の周知を図るため、毎月駅頭にて早朝啓発を実施しました。



スーパーマーケットでの啓発



小学校での出前授業



都筑区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|---|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 平成6年11月6日 | 【区の人口】 | 208,146人 |
| 【区の世帯数】 | 78,559 | 【面積】 | 27.88km ² |
| 【区の花】 | サクラソウ | | |
| 【区の木】 | (里山の木) ヤマモミジ、ヤマザクラ、コナラ、シデ (人里の木) サルスベリ、モクセイ、ウメ | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

電気自動車の導入と普及啓発

都筑区役所の公用車としては2台目となる軽自動車規格1BOXタイプの電気自動車を導入しました。

また、乗用の電気自動車は庁内カーシェアリングを推進し、CO₂排出量の削減に努めました。さらに、区ホームページのブログ「EV de GO!」で電気自動車に関する情報を職員目線でつづり、区民に向けて発信しました。



2台目区役所公用車として導入した電気自動車

つづきエコ活啓発展

エコなライフスタイルへの転換を呼びかけるパネル展示や環境行動を短冊に書いて笹に飾り付ける七夕環境宣言、電気自動車や太陽光パネル導入に対する補助制度の紹介などを行いました。



七夕環境宣言ワークショップ

緑のカーテン

区内市立小中学校・保育園に苗を配り、緑のカーテンづくりに取り組み、11月には区役所で栽培結果の展示を行いました。また、区役所にも緑のカーテンを設置し、来庁者に効果を実感していただくほか、集合住宅での栽培方法を提案するホームページを更新しました。



区内小学校での栽培状況

地産地消の推進

都筑野菜を生産する農家と区内の社員食堂やレストラン等のマッチングを図ったり、都筑野菜を取り扱っていることがわかるツールを飲食店等に提供したりすることで都筑野菜のPRに取り組みました。



都筑野菜「夏の収穫祭」の様子

つづき緑アップ推進事業

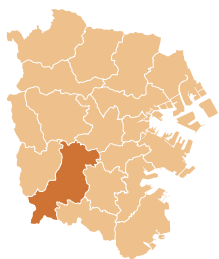
環境創造局と協働プロジェクトを組み、区内に残る貴重な緑地について、保全制度の指定を進め、池辺町地区では約3haを「市民の森」に指定しました。

不要図書の再利用「リユースつづき」

多くの子どもたちに環境をまもる意識を持ってもらえるよう、図書ボランティア“つづきっこ読書応援団”と協働して、家庭で不要になった図書を募り、3R夢のメッセージシールを付けて区内15校の小中学校や区民利用施設に配布しました。



学校でのリユース図書の利用状況



戸塚区

DATA (平成 25 年 4 月 1 日)

| | | | |
|---------|-----------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和 14 年 4 月 1 日 | 【区の人口】 | 273,535 人 |
| 【区の世帯数】 | 111,116 | 【面積】 | 35.70km ² |
| 【区の花】 | サクラ | | |

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です。

地球温暖化対策の推進

戸塚区では、区民の皆さまの力を原動力として、区民と行政が共に脱温暖化行動施策を進めています。

『とつかエコライフ事業』

・地域イベントにおけるカーボン・オフセットの取組支援

地域イベントにおけるカーボン・オフセットの取組を支援するため、補助金を創設し、区民の皆さまに普及啓発を図りました。その結果、24年度は、5団体がカーボン・オフセットに取り組み、温暖化対策だけでなく地域イベントの活性化にもつながりました(CO₂削減量: 5 t)。また、23年度に交流協定を締結した北海道下川町のクレジットを利用することで、環境未来都市間の交流も深まっています。



カーボン・オフセットに取り組んだ地域イベントの一例
(上矢部まちづくりの会 AQUAフェスタ 2012)

集まれ！とつかウナシー隊

区内で活動している団体と連携し、小学生を対象に戸塚区の歴史や自然をテーマとした講座の一環として、柏尾川での生物観察のほか、区の花「サクラ」の保全や絶滅危惧種であるミズキンバイについて学習しました。

3 R 夢推進事業

・分別説明会の開催

ごみの減量・リサイクル意識を高めるため明治学院大学の新生を対象にごみの分別説明会を開催しました。

また、横浜市の分別を理解してもらうため、引っ越しが多い時期に区役所にてごみの分別説明会を行ないました。

・戸塚ふれあい区民まつり

ごみの減量化を目指し、模擬店ブースにおいてリユース食器を導入しました。

食器の回収率は約98.6%で前年度比2.6%増加しました。

さらに、会場から出るごみの総量も約14.7%減少しました。

・花の小道

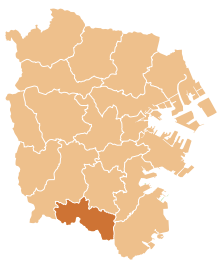
街の美化・緑化のため、戸塚小学校前の歩道に設置したプランターの花の植替えを戸塚小学校の児童及び地域のボランティアの方と連携して実施しました。



戸塚ふれあい区民まつり



花の小道 植替え作業



栄区 栄

| DATA (平成25年4月1日) | | | |
|------------------|------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和61年11月3日 | 【区の人口】 | 123,514人 |
| 【区の世帯数】 | 50,842 | 【面積】 | 18.55km ² |
| 【区の花】 | キク | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

公共施設でのLED電球取替の実施

区が率先して環境にやさしい設備等を導入し、PRすることで区民への温暖化対策の普及啓発につなげることを目的とし、区庁舎、公会堂、スポーツセンターの誘導灯をLED電球に取替えました。また、平成24年度に新規整備した上郷矢沢コミュニティハウス館内の電球もLED電球にしました。(公会堂58球、区庁舎45球を交換)



区役所に設置した倍速充電スタンド

市民向け電気自動車倍速充電スタンドの設置

電気自動車(EV)の普及啓発と出先での電池残量の不安の緩和を目的に、区役所駐車場に倍速充電スタンドを設置し、供用を開始しました。



ダンボールコンポストによる生ごみの減量化

ダンボールで生ごみリサイクル事業

ごみ減量に向けて、ごみ量の多くを占める「生ごみ」の削減に取り組むことが非常に有効であることから、誰でも手軽に取り組める「ダンボールコンポスト」のモニターを募集し、生ごみ堆肥化の取組を推進しました。(モニター数：300人)

また、生成された堆肥は家庭菜園や公共用地の花壇などに活用しました。

様々な機会・媒体を活用したさかエコライフの提案

広報よこはま栄区版7月号では、「暑い夏をさかエコライフで乗り切ろう!」をテーマに上郷・森の家やいたち川での楽しい夏のイベント等を紹介し、環境行動を実践して暑い夏を乗り切る提案をしました。

また、各種イベントやホームページ、本郷台駅前広場の電光掲示板等を活用し、情報を発信しました。



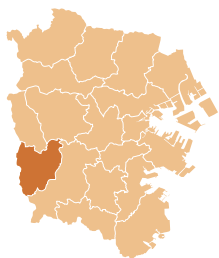
広報よこはま区版でイベント等を紹介

「さかえグリーンサポーター制度」による環境教育の推進

「さかえグリーンサポーター」とは、愛護会等と企業、学校とをつなぎ、団体同士と一緒に緑のサポート活動を行うための栄区独自の制度です。団体同士が新たなつながりを作ることにより、環境教育やCSR活動として新たな取組を提案・実施してきました。平成24年度は、合計9回の活動が行われ、愛護会等からも「活動に一層の効果が上がった」等の声があり、一定の成果を上げることが出来ました。



小学生による環境教育としての田植え活動(さかえグリーンサポーター制度)



泉区

DATA (平成25年4月1日)

| | | | |
|---------|---------------------------------|--------|----------|
| 【設置年月日】 | 昭和61年11月3日 | 【区の人口】 | 155,040人 |
| 【区の世帯数】 | 60,228 | 【面積】 | 23.56㎦ |
| 【区の花】 | あやめ | | |
| 【区の木】 | サクラ、ハナミズキ、キンモクセイ、アジサイ、モミジ、コムラサキ | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

緑のじゅうたん

ヒートアイランド現象の緩和や子どもの健全育成を目的として、下和泉小の芝生の拡張を実施しました。



植付け (下和泉小学校)

緑のカーテン

アサガオやゴーヤなどツル性植物による「緑のカーテン」を区庁舎や区内公共施設などで実施し、建物の表面温度の抑制を図りました。



区庁舎

泉区農業応援隊の活動支援

高齢化や担い手不足に悩む農家への区民による援農ボランティアの活動を支援しました。(会議運営や応援調整の支援等)



泉区農業応援隊

花苗の植栽

地域緑のまちづくり事業を活用し、地域主体で地元小学生とともに、小学校壁面に花苗を植栽し、緑化活動を実施しました。



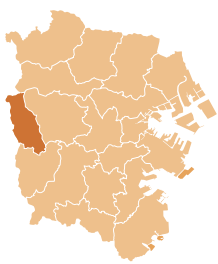
花苗植え (飯田北小学校)

再生可能エネルギー普及促進事業

地中熱利用普及可能性調査を実施し、区民向けに地中熱利用に対する啓発を行いました。



ボアホール掘削作業 (地中熱)



瀬谷区

| DATA (平成25年4月1日) | | | |
|------------------|------------|--------|----------------------|
| 【設置年月日】 | 昭和44年10月1日 | 【区の人口】 | 125,769人 |
| 【区の世帯数】 | 50,223 | 【面積】 | 17.11km ² |
| 【区の花】 | アジサイ | 【区の木】 | ケヤキ |
| 【区の鳥】 | オナガ | | |

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です。

身近でできる温暖化防止行動の普及

・瀬谷区版クールシェアの実施

真夏の暑い時間帯に、公共施設等の涼しい場所をみんなで共有することで、夏を快適に過ごすことを「クールシェア」といいます。瀬谷区版クールシェアでは、区内の森林、水辺や公共施設を納涼スポットとして紹介しました。

・緑のカーテンの普及啓発

区民ボランティアが育成したゴーヤ苗を、区内保育園や小学校、自治会館などに配布し、緑のカーテンの普及を推進しました。また、区民向けに緑のカーテン講習会を開催し、各家庭での取組を推進しました。

・商店街と連携した環境行動の促進

多くの区民が集まる商店街の夏祭りとおわせて、商店街と連携した打ち水イベントを実施し、参加者の節電への意識を高めるとともに、商店街の活性化を図りました。

・「生ごみを土にかえそう」土壌混合法普及啓発

土壌混合法とは、生ごみと土を混ぜ合わせることで、土の中の微生物が生ごみを分解し、土を栄養分の高い豊かなものに変える方法です。

瀬谷区では、資源循環局瀬谷事務所が土壌混合法講習会を月2回(8月除く)、区役所、地区センターや自治会館等において市民対象に実施し、各家庭での取組を推進しました。



瀬谷区版クールシェアチラシ



土壌混合法講習会

環境と人・地域社会

・せやキッズあいごかい、中学校ボランティア体験

小学校が中心ですが養護学校の生徒さんも参加して公園愛護会と連携し、公園の利用マナー等の学習や美化清掃等のボランティア活動を体験しました。また、中学3年生も卒業記念ボランティアとして毎年、公園愛護会と共に公園の清掃活動等を行っています。



せやキッズあいごかい

・せやっこ 農体験

地元農家及びJA横浜青壮年部、瀬谷区青少年指導員連絡協議会の協力により、区内小中学生を対象とした農作業体験(米、野菜)を実施し、自然や農業の大切さを身近に感じてもらいました。



せやっこ 農体験